

8月27日（火）

第1部 子供環境教育 場所：港区新明いきいきプラザ 午後1時30分から3時まで

対象：小学生、中学生19名、おとな13名（うち協議会会員5名）

人間の呼吸により排出される二酸化炭素は、どうなるのかという問いを投げかけ森林による二酸化炭素の吸収、酸素の供給に着眼させた。その上で、千葉県の竹林の様子をスライドで見せ、ちば里山・バイオマス協議会が取り組む竹林整備と、竹炭づくり、タケノコの出荷などについて説明。

実際に竹炭を会場に持ち込み、土と混ぜて使うと、保水性があがる、植物の根張りが良くなることなどを説明、東京都では屋上緑化にも取り組んでいることを説明。

竹炭は、家庭のプランターで実際に混ぜて使う希望者に無償で配布した。



第2部 竹のふしぎな力 勉強会 場所：港区エコプラザ 午後3時から4時30分まで

対象：おとな17名（うち協議会会員5名）

講師：中根周歩 広島大学名誉教授

ゲスト：東都議会議員 もり愛

屋上緑化を行う際、竹炭と土を混ぜることで様々な効果があることを研究されている中根先生の話聞き、千葉の竹林整備と東京都のヒートアイランド対策のコラボ事業を展開するための勉強会。具体的な事例を聞きながら、東京都議の もり愛先生から、東京都の取り組みについても紹介していただいた。



報告者

ちば里山・バイオマス協議会 高澤 真

